



基安労発 0803 第 2 号
平成 24 年 8 月 3 日

建設業労働災害防止協会会長 殿

厚生労働省労働基準局
安全衛生部労働衛生課長

今夏の職場における熱中症予防対策の徹底について

今夏の職場における熱中症の予防については、平成 21 年 6 月 19 日付基発第 0619001 号「職場における熱中症の予防について」を基本対策とし、平成 24 年 5 月 18 日付基安発 0518 第 1 号「平成 24 年の職場での熱中症予防対策の重点的な実施について」を重点対策として推進しているところですが、本年 7 月中旬以降の急激な気温上昇に伴い、下記のとおり、職場における熱中症を原因とした死亡災害が多発しています。

このような状況を踏まえて、貴職におかれましては、基本対策及び重点対策に基づく熱中症予防対策について、一層の取組みを行っていただくとともに、会員事業場への周知等について、特段のご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 今夏（平成 24 年）の職場における熱中症による死亡者数は、7 月末時点で 15 名に達し、記録的猛暑であった平成 22 年の死亡者数に次ぐ状況です。

(1) 業種別内訳

建設業 13 名、警備業 2 名

(2) 月旬別内訳

7 月中旬 6 名、7 月下旬 9 名

(3) 都道府県別内訳

岩手県 1 名、宮城県 4 名、群馬県 1 名、埼玉県 2 名、東京都 1 名、
富山県 1 名、福井県 1 名、静岡県 1 名、愛知県 1 名、三重県 1 名、
福岡県 1 名

（平成 24 年 8 月 1 日までの速報値。なお、平成 22 年の熱中症による死亡者数については、平成 22 年 7 月 26 日時点での速報値が 13 名、7 月末までの確定値が 27 名。）

2 平成 24 年の梅雨明けは、沖縄で 6 月 23 日ごろ、奄美で 6 月 29 日ごろ、九州南部・九州北部で 7 月 23 日ごろ、四国・中国・近畿・東海・関東甲信で 7 月 17 日ごろ、北陸で 7 月 18 日ごろ、東北南部・東北北部で 7 月 26 日ごろとなっており（気象庁発表速報値）、梅雨明け以降に死亡災害が多発している状況です。



- 3 熱中症対策関連情報は、「職場における労働衛生対策」で確認できますので
 ご活用下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei02.html>

4 災害の概要（速報のため変更の可能性あり）

	都道府県	業種	時間帯	概要（速報のため変更の可能性あり）
1	岩手	木造家屋建築 工事業	18時頃	木造家屋建築で基礎型枠作業を行っていたところ、休憩中にふらつき、その後痙攣し始めたため搬送したが、その後死亡した。
2	宮城	建築工 事業	15時頃	土間配筋作業中、暑さを訴え、自動販売機に向かって歩き出したところ、倒れた。
3	宮城	土木工 事業	10時頃	復旧工事でブロック積みを行っていたところ、気分が悪くなり、事務所で休憩後、帰宅したが帰路で意識を失い、その後死亡した。
4	宮城	建築工 事業	11時頃	道路工事の作業に従事し休憩をとっていたところ、休憩後に気分が悪くなり、意識を失った。
5	宮城	土木工 事業	10時頃	災害復旧工事でダンプトラックの誘導を行っていたところ倒れ、その後死亡した。
6	群馬	電気工 事業	11時頃	メッキ工場の電気設備改修工事で、管理業務に従事、休憩終了後に呼吸停止しているところを発見され、搬送されたが、その後死亡した。
7	埼玉	建設業	14時頃	木造二階建て家屋解体工事で、被災者が座り込んでいるところを同僚が声を掛けても応答がなく救急搬送され、その後死亡した。
8	埼玉	水道工 事業	15時頃	水道管工事で単独作業中、被災者の様子がおかしいところを施主が発見、その後死亡した。

9	東京	警備業	14 時頃	整備補修工事の警備員として交通誘導を行っていて、休憩をしていたところ、倒れているところを発見され、その後死亡した。
10	富山	警備業	15 時頃	舗装補修工事の交通誘導を行っていたところ倒れ、その後死亡した。
11	福井	電気通信工事業	15 時頃	鉄筋コンクリート造りの建物の屋内で電気工事を行っていたところ、倒れ、死亡した。
12	静岡	木造建築工事業	16 時頃	住宅の塗装工事で、単独で高圧洗浄を行っていたが、倒れているところを発見され、搬送されたが、その後死亡した。
13	愛知	建設業	12 時頃	電力マンホールの点検を実施していたところ、被災者がふらついているところを発見、救急搬送され、その後死亡した。
14	三重	土木工事業	17 時頃	舗装改良工事で、荷降ろし作業を行っていたが、気分が悪くなったため、救急搬送したが、その後死亡した。
15	福岡	建設業	10 時頃	外壁改修工事で足場の解体作業中、気分が悪くなり、同僚が意識不明となっているところを発見、その後死亡した。